

2021年1月13日
au じぶん銀行株式会社

「住宅ローン 擬人化ラブストーリー」動画公開！
連続 10 秒ドラマ『運命の借換』
江野沢愛美さん、2人の男性の間で揺れ動く女心を熱演

～江野沢さんが憧れの出会いや惹かれる人を語るインタビューも～

au じぶん銀行株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：臼井 朋貴、以下 au じぶん銀行）は、動画「au じぶん銀行 住宅ローン 連続 10 秒ドラマ『運命の借換』」を特設サイト及び au じぶん銀行公式 YouTube チャンネルにて 2021 年 1 月 13 日から公開します。

本動画は、au じぶん銀行の“住宅ローンの借換え”を“恋愛ドラマ”に見立てています。住宅ローンの魅力を“擬人化”を通じてお届けし、擬人化された住宅ローンによる 1 人の女性をめぐる恋模様を描き出します。2 人の男性（住宅ローン）の間で揺れ動く女性マナミ役をモデルの江野沢愛美さん、au じぶん銀行住宅ローンのじ銀さん役（以下 じ銀さん）を俳優の平田雄也さんが演じます。

また、江野沢愛美さんの憧れの出会いのシチュエーションや、惹かれる人の特徴などを語るインタビュー動画も公開します。

<「au じぶん銀行 住宅ローン 連続 10 秒ドラマ『運命の借換』」特設サイト URL>

https://www.jibunbank.co.jp/landing/homeloan_drama/

<au じぶん銀行 公式 YouTube チャンネル URL>

<https://www.youtube.com/channel/UCTn7OXH276pkwySE5tGmYkg>



■ 「au じぶん銀行 住宅ローン 連続 10 秒ドラマ『運命の借換』」について

本動画は、“住宅ローンの借換えに悩む心理”を“恋愛ドラマ”に見立てて表現。1人の女性が、擬人化された“2人の住宅ローン”の間で揺れ動く様を描き出しつつ、その中で、auじぶん銀行住宅ローンのさまざまな特徴を伝えていきます。動画は、本編は1本約10秒・全10種類の計約100秒で、全体で1つのストーリーに仕上がっています。さらに「特別編」として、マナミとじ銀さんのその後を描いた特別編も公開します。

auじぶん銀行の住宅ローンの特徴でもある、金利の低さや団体信用生命保険（以下 団信）の保障内容の充実、KDDI株式会社が提供する「じぶんでんき」とセットでご契約いただくことで住宅ローンの金利を年0.03%引き下げるサービスについては、ペットの犬で表現。細部にまでこだわって制作しました。江野沢愛美さんの上目遣いや頬を膨らませた様子など豊かな表情や、各話で変化する衣装も見どころです。その着こなしにもご注目ください。



<「auじぶん銀行 住宅ローン 連続10秒ドラマ『運命の借換え』>

“今のローン”と付き合っているマナミの元に突如現れた“じ銀さん”。マナミは、じ銀さんからの「じぶんに借換えしませんか」という積極的なアプローチに次第に心惹かれていきます。そんな揺れ動く恋心をはじめ、親友からの助言、今のローンとの喧嘩、裏切りの疑惑など様々な恋愛模様を描きます。マナミとじ銀さんは一体どうなるのか、二人が迎える結末を最後までお楽しみください。

<第1話「[日常](#)」>

<第2話「[邂逅](#)」>

<第3話「[突然](#)」>

<第4話「[親友](#)」>

<第5話「[疑惑](#)」>

<第6話「[回線](#)」>

<第7話「[密告](#)」>

<第8話「[修羅](#)」>

<第9話「[裏切](#)」>

<第10話「[運命](#)」>

<特別篇①「[輪舞](#)」>

<特別編②「[幸福](#)」>

■ 江野沢愛美さん特別インタビューについて

本動画の公開を記念して、マナミ役を演じた江野沢愛美さんに、本ドラマの設定を聞いた時の感想やお気に入りの衣装など、撮影の感想を伺いました。さらに、ドラマの設定にちなみ、憧れの出会いのシチュエーションや、惹かれる人の特徴など、プライベートなお話についても伺いました。

<インタビュー動画 YouTube URL>

<https://youtu.be/qNr8hDZoRCQ>



—「住宅ローンとの恋」というとても珍しい設定のドラマですが、設定を聞いた時どのような感想を持ちましたか？

面白いなと思いました。ドラマ仕立てになっているのも面白いんですけど、住宅ローンなどのサービスが擬人化されているのがすごく面白いし、でも、だからこそ若い人とかにもわかりやすく、うまいなと思いました。

—今回のドラマCMは1話10秒ととても短いですが、これまでの映画やCM撮影との違いはありましたか？

あまりない気がします。ただ、何回も何回も撮っていたりするの、あまりドラマとかではない。(ドラマは)良いのが撮れたら1回でOKなこともあるし、改めてCMとか企業ものの動画はすごく難しいんだなというのがわかりました。

日(の光)の感じとかも、短い尺の中で自然な仕上がりにするために、1個OKだけどこっちも撮っておこうみたいのがあって、すごく難しいんだなという風に思いました。

—今回のドラマは隣に引っ越してきた「じ銀さん」との出会いから始まり、二人の恋の様子が描かれていますが、江野沢さんの「憧れの出会いのシチュエーション」を教えてください。

友達の紹介とかはすごく素敵だなと思います。そういう経験は自分にはないんですけど、すごく大事な友達が紹介してくれる人だったらすごくいい人なんじゃないかなと思うので、そういう出会いは良さそうだなと思います。

—じ銀さんに肉じゃがをおすそ分けするシーンがありますが、江野沢さんが思う、恋人に作ってあげたい料理は何ですか？

肉じゃがじゃない！？(笑)ちがいますか！？和食が良いと思います。魚料理ができる女の人のはかつこいなと思います！

—二人の男性の間で揺れ動く様子が描かれていますが、江野沢さんが惹かれるのはどんな人ですか？

気持ちを察することができる器用な人はすごいなと思いますね。自分が落ち込んでいる時とか、疲れている時とかに、さっと声をかけたり、手を差し伸べたりできる人は男女問わず素敵だなと思うし、好きになるポイントだと思います。

—ドラマの中で様々な衣装を着用されていますが、お気に入りは何話の衣装ですか？

3話の衣装です。昨年からずっと緑やミントっぽい色や、ピスタチオカラーがすごく流行っていて、それからそういうくすんだ緑色が自分の中で結構好きで、ファッションアイテムとしても選ぶことが多かったんです。パステルっぽい明るい色の緑は自分ではあまり選ばない色なんですけど、着てみたら結構かわいくて、春に着たいなと思いました。

—住宅ローンの借換えに悩む様子が描かれていますが、江野沢さんはお金の使い方には堅実な方だと思いますか？

えー！どうだろう。あんまり高価なご飯屋さんとかも好きじゃないので結構普通だと思いますけど、バッグとか靴とか長く持てるものは良いものを買うようにはしています。

—2020年にやり残したこと、2021年こそやりたいことはありますか？

2020年は結構いろんなことに挑戦した年だったので、あまりやり残したことは正直ないんですけど、2020年が世界的に難しい状況になってしまっているから…。韓国旅行が好きなので、2021年くらいには韓国に行きたいなと思います。無理かもしれないけど、願いです。

■出演者プロフィール

【マナミ役：江野沢愛美】

生年月日:1996年11月1日

出身地:千葉県出身

事務所:エイベックス・マネジメント

「ピチレモン」(学研プラス)専属モデル、「Seventeen」(集英社)専属モデルを経て、現在は「non-no」(集英社)専属モデル。

数々のファッション誌の表紙を飾るなどティーンモデルとしてトップの位置につき、大型ファッションイベント出演、企業広告モデルに多数起用されるなど活躍中。

SNSの発信力が強く“ツイッターの神”と呼ばれるほど同世代女性から圧倒的な支持を受け、昨年にはYouTubeチャンネル「江野沢愛美のわたらしいこと」を開設。

女優としても活躍、「シライサン」「羊とオオカミの恋と殺人」など話題の映画に出演している。

昨年はAbemaTVの恋愛リアリティーショー「恋愛ドラマな恋がしたい～Kiss On The Bed～」に出演し、10代20代の女性から大反響を呼んだ。



【じ銀さん役：平田雄也】

生年月日：1993年6月20日

事務所：サンミュージックプロダクション

2013年「ミスター中央大学グランプリ」を受賞。同年に役者デビューし、2015年から2019年まで日本テレビ『ZIP!』にレギュラー出演。2017年に映画『人狼ゲーム ラヴァーズ』、2018年『ウルトラマンR/B』にて主演、2019年ゼクシィCMの相手役に抜擢され同年に『まだ結婚できない男』『同期のサクラ』などゲスト出演し、その他にも2020年に『来世ではちゃんとします』『ランチ合コン探偵』映画『ぐらんぶる』や『ポケモンの家あつまる?』など幅広く活躍。

2021年には映画『車線変更 -キューポラを見上げて-』主演が控えている。



■auじぶん銀行 住宅ローンについて

auじぶん銀行の住宅ローンは、2015年に邦銀初の「ネット完結」住宅ローンとして開始して以来、ネット銀行ならではの魅力的な金利や国内ネット銀行で最も手厚い（注1）団信保障を実現してきました。2020年9月18日には住宅ローン融資実行額が累計1兆円を突破し、「住宅ローン人気ランキング」で2020年度上期第1位（注2）を獲得するなど、多くのお客さまに好評いただいています。

また、2021年3月1日から、au回線とのセットで住宅ローン金利を年0.07%引下げる「auモバイル優遇割」を提供します。じぶんでんき(KDDI提供)とのセットで住宅ローン金利を年0.03%引下げる「じぶんでんき優遇割」と合わせると、「au金利優遇割」として住宅ローン金利が最大年0.1%引下げとなります。

今後もお客さまの声にお応えするために、より一層のサービス拡充を推進していきます。

auフィナンシャルグループのauじぶん銀行は、『じぶんのいる場所が、行く場所が、ぜんぶ銀行になる。そういうスマホの自由さ、便利さを銀行にも。』という思いを込めて「銀行を連れて、生きていこう。」という新たなブランドメッセージを掲げるとともに、生活の中心となったスマートフォンを通じてお客さまの日常生活における決済・金融サービスをより身近にする「スマートマネー構想」を推進しています。今後もスマートフォンを中心とした金融サービスを提供し、“お客さまに一番身近に感じてもらえる銀行”として、お客さまやパートナー企業さまとともに新しい体験価値を創造していきます。

（注1）手厚いとは、同一条件で契約者が受けることのできる保障の内容を指します。auじぶん銀行の「がん50%保障団信」（上乗せ金利無し）をご契約の場合、住宅ローンを取り扱っているネット専業銀行5行（ソニー銀行、楽天銀行、住信SBIネット銀行、ジャパンネット銀行、auじぶん銀行）で比較したものです。（2020年10月30日現在）

（注2）価格.com 住宅ローンカテゴリ人気ランキング新規借入れ（固定金利）、借り換え（固定金利）で1位
（集計期間：2020年1月1日～2020年6月30日）

